

総務省近畿管区行政評価局「近畿管内男女共同参画担当委員研修」に参加して

2月9日に近畿管区行政評価局と大阪行政相談委員協議会の共催で、大阪府下の行政相談委員と近畿管内の男女共同参画担当委員に対する研修が開催されました。研修会では基調講演とパネルディスカッションの二部構成で行われました。

京都行政相談委員協議会からも男女共同参画担当委員3名が参加しました。

日 時 平成28年2月9日（金）13時30分～16時00分
会 場 大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）
テーマ 「男（ひと）と女（ひと）が創る未来～ともにイキイキ暮らすために～」

1. 基調講演

演題 「ピンチはチャンス ～男女共同参画社会の現状と明日～」

講師 白井文氏 前尼崎市長・ドーン財団業務執行理事

- ・講師の白石文氏は、尼崎市長をされていた当時の経験などを話され、身近な例を取り上げられて参加者が隣同士で話し合う場を作られるなど、男女共同参画について非常に判り易く講演されました。



基調講演の様子

2. パネルディスカッション

コーディネーター 白井文氏 前尼崎市長・ドーン財団業務執行理事

パネラー 伊藤誠一氏 内閣府男女共同参画局調査課長

仁科あゆ美氏 ドーン財団理事兼総括ディレクター

柴谷照子氏 行政相談委員・男女共同参画担当委員

- ・最初に三人のパネラーから報告がされました。
- ・伊藤誠一氏からは、第4次男女共同参画基本計画の策定に関わられた立場から基本

計画の概要を説明されました。

- ・仁科あゆ美氏からは、大阪府における男女共同参画の現状と特徴について説明されました。
- ・柴谷照子氏からは、大阪府住吉区でPTA活動などで6名の女性との出会いを通じて活動されてきたことを報告されました。
- ・パネラーからの報告後に、コーディネーターの白井文氏から質問が行われ、最後に会場からの質問を受けてパネラーからの応答もありました。



パネルディスカッションの様子

2月5日に開催された京都行政相談委員集合研修会でも、「みんなで考える男女共同参画講座（防災編）」の講演の後に、「災害時の行政相談委員の活動について」をテーマに討議を行いました。男女共同参画の視点での討議になり有意義な研修会でしたし、今回の研修会にも参加して今後の行政相談委員の活動に活かせる有意義な研修会でした。

報告 HP委員 井上正暉